

「医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学病院

受付番号	2020-2-001
倫理審査（初回審査）	西暦 2020 年 4 月 8 日
研究課題名	肺腺癌組織検体におけるグルココルチコイド受容体の発現動態に関する検討
研究の対象	2015 年以前に東北医科薬科大学病院 呼吸器外科にて手術された肺癌患者で、手術後の病理組織診断にて肺腺癌と診断された患者さん。手術後の治療経過（肺癌術後再発の有無や薬物治療などの経過）の詳細が確認でき、かつ 5 年以上の生存もしくは死亡などの予後が確認可能な症例。全体でおよそ 100 例を対象とする。
研究の目的・方法	<p>【目的】 肺癌手術検体におけるグルココルチコイド受容体の発現を免疫組織化学的に検索し、臨床病理学的因子、薬物治療の効果や予後（奏功、OS、PFS など）との関連を検討する。</p> <p>【方法】 対象肺癌病理検体の臨床病理学的因子の比較、検討を行うとともに、グルココルチコイド受容体等の免疫組織化学を行う。 グルココルチコイド受容体の発現の有無と術後再発、薬物治療に対する奏功、PFS や OS といった予後因子との相関を統計学的に解析する。</p>
調査データ該当期間	手術の実施期間： 西暦 2014 年 1 月 1 日 ～ 西暦 2015 年 12 月 31 日 その後 5 年間経過を追う。
研究に用いる試料・情報の種類	試料：摘出された肺癌手術検体 情報の種類：年齢、性別、遺伝子変異の有無や PD-L1 発現の程度、治療歴、薬物治療の詳細、術後再発の有無等、電子カルテより治療経過
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、研究対象者に不利益が生じることはありません。</p> <p>【照会先 及び研究への利用を拒否する場合の 連絡先】 氏名 佐々木高信 東北医科薬科大学病院 呼吸器外科 〒983-8512 仙台市宮城野区福室 1-12-1 TEL：022-259-1221（内線 2180）、FAX：022-259-1232</p>

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：上記「お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。診療情報に関する保有個人情報については、東北医科薬科大学病院 医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

【東北医科薬科大学病院 個人情報、患者さんの権利】

http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/info/privacy_policy.html

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合